

第 42 期 決算公告

自 2017年9月 1日

至 2018年8月 31日

ACリアルエステイト株式会社

貸借対照表
(2018年8月31日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
【流動資産】	89,509	【流動負債】	682,446
現金及び預金	15,548	短期借入金	630,000
繰延税金資産	220	資産除去債務	5,750
預け金	56,000	未払金	27,001
前払費用	16,491	前受金	13,333
未収消費税	1,231	未払法人税等	1,004
その他	17	その他	5,357
貸倒引当金	△0		
【固定資産】	402,828	【固定負債】	166,510
(有形固定資産)	313,426	資産除去債務	21,900
建物	23,294	リース減損勘定	56,096
構築物	3,342	長期預り保証金	72,853
什器備品	1,415	長期未払金	15,660
土地	285,373		
		負債合計	848,957
		純資産の部	
(無形固定資産)	1,144	【株主資本】	△356,619
ソフトウェア	1,144	資本金	100,000
(投資その他の資産)	88,257	資本剰余金	4,398,241
繰延税金資産	1,857	資本準備金	2,432,864
敷金及び保証金	88,739	その他資本剰余金	1,965,376
貸倒引当金	△2,339	利益剰余金	△4,854,860
		利益準備金	35,525
		その他利益剰余金	△4,890,385
		別途積立金	5,980,000
		繰越利益剰余金	△10,870,385
		純資産合計	△356,619
資産合計	492,337	負債及び純資産合計	492,337

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券……時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産……定率法。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）及び2016年4月1日以降に取得した建物附属設備並びに構築物については定額法によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	10～39年
什器備品	5～8年

②無形固定資産……定額法。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

③リース資産……所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年8月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金……債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、回収不能見込額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 当期純損失金額

当期純損失 23,226千円